

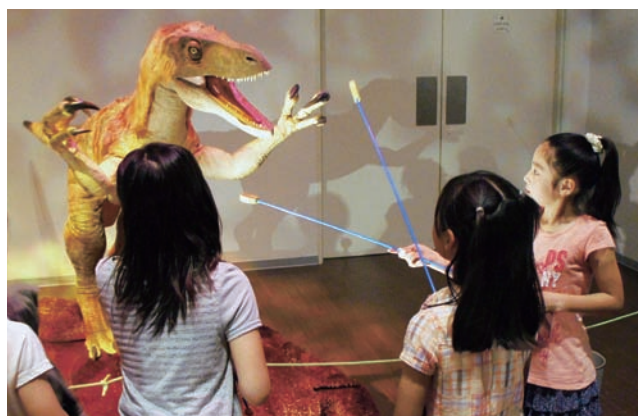
特別展 望月春江とその時代

近代日本画家を代表する望月春江(1893~1979)は山梨県出身です。特別展では、開館当初に寄贈を受けた春江の代表作群をはじめ、全国の公立美術館などに所蔵されている大作や、近年、新たに発見された作品などのほか、春江とともに活躍した画家たちの作品を紹介します。



《惜春》 1978年 県立美術館蔵

春の企画展 ロボット恐竜展
~恐竜を動かすのはキミたちだ!~



人の動きに反応したり、操作もできる「インタラクティブ恐竜型ロボット」が県内初登場。まるで本物のように動く、最先端技術を駆使したロボット恐竜がキミたちを待っている!

- 開催期間 ~4月7日(日)
- 観覧料 入館料だけでご覧になれます。

- 開催期間 4月27日(土)~6月9日(日)
- 観覧料 一般1,000円/高校・大学生500円/小・中学生260円

※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。

森 林総合研究所

南巨摩郡富士川町最勝寺2290-1
TEL 0556-22-8111 FAX 0556-22-8074

~植物画の世界~

「筆先の小さな自然」ボタニカルアート展



国立科学博物館筑波実験植物園主催の「第28回植物画コンクール」入選作品のうち、51点を“森の教室”で展示します。

ボタニカルアートとは、植物のありのままの姿を正確に、かつ芸術的に描いた絵画です。自然を見つめる観察力と筆先の表現力をお楽しみください。

一般の部 文部科学大臣賞
《モミジバフウ》鈴木園子

- 開催期間 4月13日(土)~5月12日(日)

県立博物館

笛吹市御坂町成田1501-1
TEL 055-261-2631
FAX 055-261-2632



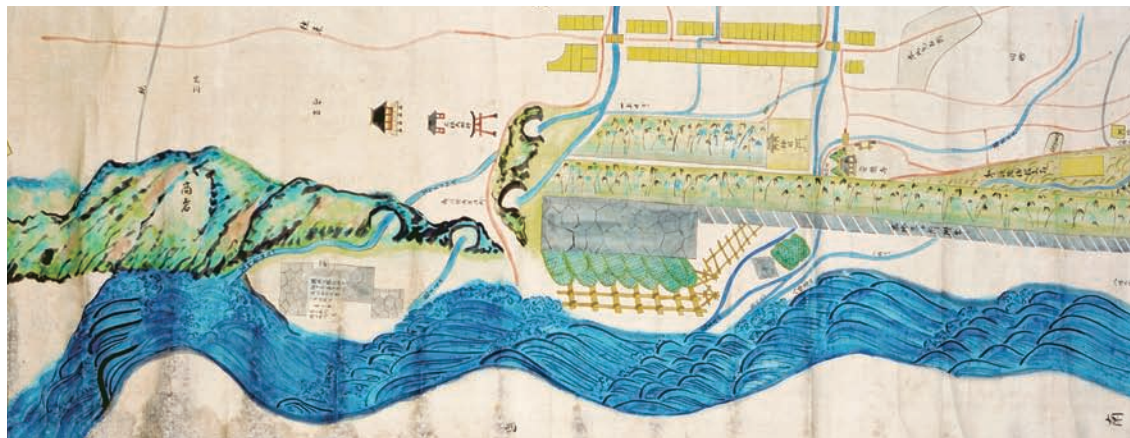
国文祭記念事業

企画展 水の国やまなし ～信玄堤と甲斐の人々～

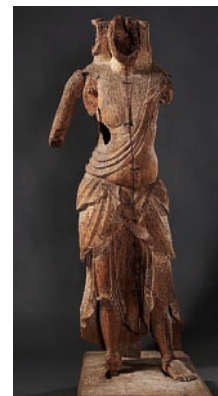
四方を囲む山々から多くの河川が流れる山梨は、水の豊かな地域。古くから人々は、信玄堤に代表される治水や利水技術などによって水と共生するとともに、水に対する信仰を育んできました。企画展では山梨と水との関わりを紹介し、それによって育まれた文化や交流の広がりを探ります。



御幸祭(おみゆきまつり)絵図(部分) 江戸時代 個人蔵



信玄堤絵図(部分) 江戸時代 県立博物館蔵



明王形立(みょうおうぎょうりゅう)像
鎌倉時代
苗数山穂見(なえしきさんほみ)神社蔵

●開催期間 3月30日(土)～5月27日(月) ●観覧料 一般500円／高校・大学生250円／小・中学生130円

※各種割引などあり。
詳しくはお問い合わせください。

県立考古博物館

甲府市下曾根町923
TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882



国文祭
記念事業

春季企画展 武田と城と城下町

山梨といえば武田信玄をイメージする方も多いですが、信玄とその一族や家臣たちは実際にどのような暮らしをしていたのでしょうか？ 発掘調査で明らかになってきた「風林火山」の時代を、出土品や古絵図からひもときます。



武田氏館跡(現在の武田神社)

●開催期間 4月27日(土)～6月30日(日) ●観覧料 無料

県立文学館

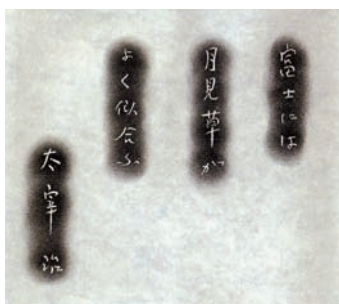
甲府市貢川1-5-35
TEL 055-235-8080
FAX 055-226-9032

国文祭
記念事業



特設展 富士山と文学

古くから日本人が憧れと畏敬の念を抱いてきた富士山。太宰治の『富嶽百景』をはじめ、文学作品に描かれたさまざまな富士山を紹介します。



太宰治 自筆
「富士には月見草がよく似合ふ」
文学碑拓本(軸装)

●開催期間 4月27日(土)～7月7日(日)
●観覧料 一般310円／高校・大学生210円／小・中学生100円

※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。

県立図書館

甲府市北口2-8-1
TEL 055-255-1040 FAX 055-255-1042

阿刀田館長 特別展

館長・阿刀田 高の著作や写真などから、その生い立ちや創作に至る過程、小説への思い、活動、交友関係を紹介いたします。



阿刀田 高 県立図書館長

◆講演会と上映会

日時 4月17日(水) 午後2時～

内容 第1部／館長講演「作家である私」

第2部／館長著作『闇彦』の朗読映像を上映

定員 150名(要申込・先着順)

●開催期間 4月16日(火)～5月12日(日)